

## 先催県・後催県における「開催理念」

開催年	開催県	開催理念
R6	岡山県	私たちは、第 74 回全国植樹祭の開催を通じて、「豊富な森林資源の循環利用」を進めるとともに、森林の持つ公益的機能の確保に努めます。また、県民一人ひとりのさらなる緑化意識の向上を図り、豊かな自然を守り育てるための県民運動を拡大する契機とし、緑あふれる郷土を未来の子どもたちへつないでまいります。併せて、本県の歴史・文化など数多くの魅力を全国に発信します。
R5	岩手県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県民総参加による森林づくりと、森林資源の循環利用を推進します。</li> <li>・ 森林の恩恵を県内外にアピールし、健全で豊かな森林を次の世代へ引き継いでいきます。</li> <li>・ 世代を越え県を越え全国の皆さんが参加できる植樹祭にします。</li> <li>・ 感謝の気持ちを込めて東日本大震災津波からの復旧・復興の姿を国内外に発信します。</li> </ul>
R4	滋賀県	私たちは、ふるさと滋賀の地域特性である「森－川－里－湖」のつながりと、いにしえより培われてきた「森林」、「びわ湖」、「人(暮らし)」のかかわりを再確認し、将来を見据えながら森林を守り、活かし、これらの取り組みを支えることで、碧（あお）く輝くびわ湖と健全で緑豊かな森林を、次の世代、その次の世代へと持続的につないでいきます。
R3	島根県	<p>（一部省略）新たな緑の循環を進める決意を全国にアピールします。また、全国植樹祭の開催を通じて、森林や林業の役割を再認識するとともに、県民参加の森林づくりを拡大する契機とします。</p> <p>併せて、本県の豊かな自然や人々の営みが創り上げてきた文化(古代神話、「出雲大社造営」や「たたら製鉄」における木材利用等) など、島根県の特徴や魅力を全国に発信します。</p>
R 元	愛知県	「木材の利用」を山村（やま）と都市（まち）をつなぐ架け橋とし、健全で活力のある「森林（もり）づくり」と「都市（まち）づくり」を進めていきます。
H30	福島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県民参加の森林（もり）づくり活動を推進します。</li> <li>・ 福島県の復興・発展を加速する原動力とします。</li> <li>・ 海岸防災林の復旧・再生や放射性物質の影響を受けた森林の再生を目指します。</li> <li>・ 県内外の多くの方が参加できるようにします。</li> <li>・ 国内外からの支援に対する感謝と復興に向かって強く歩み続ける福島の姿を広く発信します。</li> </ul>